

令和6年如月号

大洞院 便り

令和6年2月28日 発行

春彼岸法要のご案内

春彼岸法要会為〇〇家先祖代々霊位菩提塔施主〇〇〇〇

春彼岸の季節となりました。春彼岸法要では、先祖・故人・縁者の霊を多くの方々と一緒に供養します。家族揃って参加ください。

法要中は本堂前に焼香台を設営し、屋外からも参拝できるようにします。

塔婆は法要終了後、本堂前でお渡しします。



春彼岸法要 本堂内焼香



本堂前焼香



法要当日は墓参用仏花(事前予約)の販売も行っています。お問合せください。

←墓参用仏花販売所

春彼岸とは

春分の日をはさんだ前後7日間を春彼岸と呼びます。今年は、3月17日から23日の間が春彼岸となります。

彼岸には、先祖・故人の霊が眠る寺院や墓地に行き、花や供物、塔婆を手向け、読経などによって供養します。

故人の冥福を祈るとともに、先祖の皆様にご子孫を守ってくれていることを感謝します。

塔婆供養とは

大洞院では、塔婆を建てて故人・先祖の供養をします。塔婆は、施主から故人への感謝の想いを伝えます。

檀家以外の方、境内に墓地の無い方も塔婆供養の申込を受けています。(1本3,000円です。3月14日までに寺務所へ申してください)

日時: 3月20日(水)

午後1時30分

会場: 本堂 受付: 寺務所



春彼岸 ペット法要



春彼岸ペット法要では、家族の一員であるペットの安らかな眠りを、参列の皆様と共に祈ります。

日時: 3月20日(水)

午前11時

塔婆供養を希望の方は大洞院寺務所にて承ります。(1本2,000円です。3月14日までに寺務所へ申してください)



いぬねこごぞう

法要において読経・供養した塔婆は法要の後、皆様の手で「やすらぎの碑」に建立していただきます。

大洞院のペット供養

大洞院にはペットの納骨ができる合祀墓があります。前住職(木村)大徹誠治大和尚が「ペットは家族の一員」という想いで1997年に創建しました。

ペットが亡くなった時は、移動火葬車を手配し、境内にて火葬を行い、合祀墓へと納骨もできます。

ペットの供養や火葬・納骨についての相談がありましたら、大洞院まで連絡ください。



ペット合祀墓
「やすらぎの碑」

春彼岸 世話人会総会

大洞院檀家の代表者である世話人に参集いただき、春彼岸法要終了後(午後2時30分頃から)に世話人会総会を開催します。

春彼岸の世話人会総会では、(1)令和6年度運営方針、(2)令和6年度の予算案、(3)寺務所に替わる新棟建築計画・勧募推進状況などについて審議します。檀家で希望の方は、傍聴いただけます。



大洞院の組織と世話人

大洞院は檀家の皆様に支えられて運営しています。檀家10～20軒に1人の世話人をお願いして、毎年春・秋彼岸に総会を開催しています。

世話人会総会では、宗教法人大洞院の運営方針、予算・決算を報告し、檀家の意見を運営等に反映します。

世話人会では、理事若干名を選出し、住職・責任役員・総代と共に理事会を編成して日常的運営を協議・推進しています。

大洞院は「みんなのお寺、私たちのお寺、わたしのお寺」として檀家に情報公開するとともに、できる範囲で力を出し合って運営しています。



令和5年 春彼岸世話人会

境内墓地の利用募集

大洞院の境内墓地は、日当たりの良い本堂前に広がります。駐車場から境内墓地と本堂は同じ平坦地にあり、お墓参りに最適です。本堂での法要に合わせて参拝できます。大洞院が直接管理運営する安心と信頼の寺院墓地です。

大洞院では、新規開発した東二墓地の歩行者通路を透水性アスファルト舗装して、利用者を募集しています。和形・洋型を問わず好きなデザインの墓石が建立可能な芝生張り1.5㎡の墓地です。

東一墓地と西墓地(約400区画)の僅少な空き区画の整備が完了しました。1.28～5.0㎡の様々な広さの21区画が3月から再利用できます。申し込みください。

境内墓地には、松丸石材(花野井)、富国石材(布施)、石匠やすらぎ(松戸市)、大関石材(真壁町)などの石材店が協力しています。



東2墓地の舗装部分

チャリティーバザー 歳の市の報告

昨年12月から1月8日まで、皆様から寄せられたバザー品を販売する歳の市を開催しました。売り上げ金46,305円を柏市社会福祉協議会へ寄附しました。

今年も年末に歳の市を開催します。家庭に眠る品物がありましたら、提供ください。御協力をお願いします。



歳の市への物品提供は、一年中受け付けています。持ち込みの際は、寺務所へご一報ください。

御朱印・朱印帳

大洞院では季節限定や東葛地域作家とのコラボデザインなど、オリジナル御朱印を各種発行しています。令和6年の月替わり御朱印は板画家・地井紅雲デザインの作品です。寺務所でお受けください。大洞院特製オリジナル朱印帳もあります。



月替わり御朱印

長縄えい子オリジナルデザイン御朱印帳



令和5年1月に逝去された長縄えい子先生がデザインをされた月替わり水彩画御朱印(全13種)付のオリジナルデザインの御朱印帳を受注販売しています。詳細は寺務所に問合せください。

歴住忌法要

5月30日(木)10時～ 於:大洞院 本堂

「歴住忌」は、大洞院を守ってきた歴代住職に感謝するとともに供養する法要です。歴住忌は先住の30世(木村)大徹誠治大和尚の命日の5月30日に開催しています。

是非とも多くの皆様に参加いただきたく、ご案内申し上げます。谷内方丈、木村方丈、歴代住職の塔婆供養をしていただける方は、5月20日までに寺務所に連絡ください。

大洞院 ひなまつり展

開催中～3月3日（日）まで

毎年皆様より寄せられた雛人形を飾った「ひなまつり展」を開催しています。七段飾り9組、三段飾り、吊るし雛やおびかざりなど見事な雛人形を展示します。



本年は、明治9（1924）年のひな人形を寄進いただき展示しています。90年前に作られた歴史ある雛人形を是非ご覧ください。

花野井ひなめぐり2024 (第3回)

花野井地区の有志、旧吉田家住宅、大洞院が雛人形を展示します。散策等の途中に是非お立ち寄りください。

本年より、「花野井ひなめぐりスタンプラリー」を開催。花野井の名所や普段は行かない店舗へと訪れ、ひな人形と散策を楽しむことができます。



お寺だから答えられる！

葬儀なんでも相談

葬儀前の相談

この頃、葬儀後に「近所の格安葬儀社に依頼したところ、当初の見積金額より過大なオプションが加算され想定より費用が多くなってしまった」という意見が大洞院に幾度となく寄せられています。

大洞院では、葬儀の事前相談を承っています。近隣の葬儀会場・葬儀社情報を収集しています。おおよその葬儀希望内容（参加人数・祭壇の仕様・会場など）を伺って適切な葬儀社の紹介なども行うことができます。

葬儀後に、落胆することが無いように、また将来への不安を軽減する為にも、寺務所へ気軽に相談してください。



葬儀後の相談

大洞院には、檀家以外の方から葬儀後の法要についての相談が多々寄せられます。

葬儀後は四十九日法要、新盆法要、盆棚経、一周忌法要と施主が行う法要が多数あります。

大洞院に相談頂ければ、各法要についての詳細や行う時期、準備する物など全てお伝えします。



本堂での葬儀

檀家の方には、本堂で葬儀を行うことができます。

本堂は荘厳な装飾と豪華な須弥壇が既にあるので、喪主に費用負担の少ない葬儀を行うことが可能です。

本堂は10名前後の近親者のみの葬儀も、100名以上の葬儀も対応できます。参列者に応じて本堂内の会議室や西玄関口ビーも含めて利用して、喪主の要望に応じて心ゆくまで故人の供養を行うことができます。

本堂を使用した葬儀についての詳細は、当院発行「葬儀のしおり」にて詳細を解説しています。寺務所にて配布しています。



お釈迦様の誕生日を祝う

花まつり



花まつりとは？

4月8月は、お釈迦様の誕生を祝う花まつり（降誕会）です。大洞院では3/31～4/8の間、花で飾った小さなお堂（花御堂）を本堂の前に設置します。

お釈迦様誕生のお祝いに9頭の竜が天から甘い露を降らせたという逸話に則り、花御堂に祀った誕生仏に甘茶をかけて祝います。

散歩や、参拝の際に、気軽にお立ち寄りください
大洞院の境内はいつでも参拝いただけます。

3月31日（日）
～4月8日（月）
10:00～16:00
会場：本堂前



春彼岸特集 「日常の供養」

彼岸は先祖供養を考えるときです。彼岸法要に家族揃って参列し、故人や先祖の冥福を祈ると共に加護に感謝して、お墓参りをして塔婆を立てます。子・孫と一緒に参加することで、供養の心が世代を越えて引き継がれます。

春彼岸にあたり、仏壇や位牌、戒名などの考え方など日々の供養について、大洞院のスタイルで考えてみたいと思います。

仏壇の設置

仏壇は一家の心のよりどころです。曹洞宗寺院である大洞院では、本尊の釈迦牟尼仏像または掛軸と故人や先祖の位牌を安置します。仏壇の中は本堂の須弥壇と同じ、浄土の世界を表しています。

仏壇を準備する際は、仏具店から宗派の確認があると思います。自身の宗派を伝えましょう。



最近は洋間に似合うモダンな仏壇もあります。毎日手を合わせる仏壇は、ライフスタイルに合うものを選びましょう。

大洞院の檀家は、「お仏壇のはせがわ柏店」で「大洞院の檀家」と伝えれば、特別優待してもらえます。

仏壇、本尊、位牌などを新調した時、菩提寺の住職に開眼法要をしてもらいます。仏壇には仏具を整えて飾り付けます。基本となる仏具はろうそくを立てる燭台、花を生ける花瓶、線香を立てる香炉で三具足と言われます。仏壇の飾り付けは、仏壇の大きさ、日常と仏事の時に違ってきます。飾り付けは大洞院や仏具店に相談しましょう。

仏壇について相談される方の中には、施設等に入所して仏壇を置くことが叶わない、と悩む方もいます。

タンスやテーブル上などに仏具や、写真、供物を置いて毎日手を合わせることで十分な供養になります。



TIPS 「お焚き上げ」

仏壇・位牌に限らず、不要となった仏具や、雛人形、五月人形、ビスクドールなどの人形や、故人のアルバムなど想いのこもった様々な品をお焚き上げしてもらいたいという要望に応じます。寺務所までご相談ください。

日々の供養

皆様それぞれに日々の供養のスタイルがあるものと思います。曹洞宗の供養は、灯明（ろうそく）、香（線香）、花、浄水、仏飯を供えて合掌礼拝するのを基本としています。

詳しくは、本堂西玄関ロビーにある「曹洞宗檀信徒聖典」などの日々の供養の図書を参考にしてください。

朝起きて仏壇の花瓶の水をとりかえ、茶湯と仏飯を供えます。ろうそくを灯し、線香を香炉に立てます。リンを2回打ち合掌礼拝し、先祖に感謝の気持ちを伝えます。参拝が終わったら、ろうそくの火を消すなど火の始末をします。火災防止のため、電池で灯るろうそくや線香もあります。



電池式ろうそくと
電池式香炉型アロマディフューザー

仏壇の引越・買換え

大洞院には仏壇に関する様々な相談が寄せられます。

「家を建て替えたので、仏壇も新居に引っ越すが、仏壇の引っ越しの供養はどうしたらよいのか」

「実家にあった仏壇は、大きすぎて新居に入りきらないので、買い替えたい」

「古い建物に造り付けの仏壇があるが、解体にあたり魂抜きの供養をお願いしたい。これまでの仏具が新しい仏壇に相応しくないの、処分したい」

家の建て替え、転居などで仏壇も一緒に移動した場合は、引越後の生活が落ち着いてから僧侶がお伺いして、仏壇・本尊の安置供養の読経をさせていただきます。

古い仏壇の処分、建物作り付けの仏壇は、魂抜きの読経をして、大洞院でお焚き上げをします。

お焚き上げや仏壇前での読経の日程のご相談は寺務所に随時受付ています。ご相談ください。

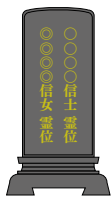
古くなった仏壇のクリーニング・リフォームは、仏具店に相談してください。

位牌と過去帳



本位牌（札位牌）

故人の戒名、没年月日、俗名、享年などを彫ります。位牌の大きさは仏壇に合わせます。黒漆塗りに金箔文字の位牌が多くあります。最近は木目調など様々なデザインの位牌が見られます。



夫婦位牌

夫婦の戒名を一つの位牌に刻むこともできます。二人とも逝去したときに両側に戒名が刻まれます。生前に戒名を受けているときは、位牌の文字を朱で埋めて「寿牌」と呼びます。



仮位牌

葬式で用いる白木の位牌です。四十九日法要までに本位牌を作り、開眼供養で仮位牌から本位牌に魂を移します。

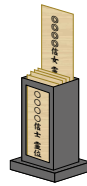
その後、大洞院では仮位牌を本堂に預かり、8月第1土曜日の新盆法要で施餓鬼棚に白木位牌を祀り、親族に参列いただき手厚く供養します。

過去帳

故人の戒名、没年月、俗名、続柄などを命日順に記載します。命日や法事のときにその日の部分を開いて見えるようにします。

先祖位牌

「〇〇家先祖代々」と記載して、自分の先祖諸霊を合祀する位牌です。



くだり出し位牌

板位牌が数枚納められ、屋根や扉がついた厚みのある位牌です。板位牌それぞれに故人の戒名などを記して使用します。

在家得度と戒名

戒名は仏弟子として与えられる名前です。菩提寺の住職が戒師となり、十六条戒を受ける在家得度式で戒名を授けられます。

先代・大徹誠治大和尚は在家得度を檀信徒に勧めました。在家得度とは、生前に仏弟子としての戒名をいただき、在家の仏教者として戒名に相応しく、仏法を人生の羅針盤として生きていくことを意味します。戒名は生きているうちに授けていただくことに価値があります。

戒名と位号

生前に戒名を授かる機会がなかった人は、死後に戒名を受けて葬儀を行います。枕経のときに故人の経歴、信念、社会活動、先祖・故人が授けられた戒名、家族の要望などを聞いて、通夜まで熟慮のうえ、住職が戒名を授けています。

曹洞宗の戒名は、道号、戒名、位号で構成されています。道号は故人の徳をあらわし、戒名は仏弟子としての名前です。道号と戒名は経典などを参考に対句でまとめられ、俗名の一字を入れることもあります。

曹洞宗や大洞院のために尽くした檀信徒には「居士」「大姉」の位号と院号を冠することもあります。

○ 道号
○ 戒名
○ 位号
信女(居士)
信女(大姉)

TIPS「位牌分け」

親が亡くなった際に子供の人数分の本位牌を作り、それぞれの家で親の供養することを位牌分けと言います。
親の葬儀・供養を子供全員の責務とする慣習の一端です。

TIPS「過去帳への記入」

過去帳は親類のみならず、大切な知人や恩師など縁のある人に手を合わせる記録として使用できます。



得度式

面談の後、伺った内容を基に戒名を決定し、本尊の前で「得度式」を行います。

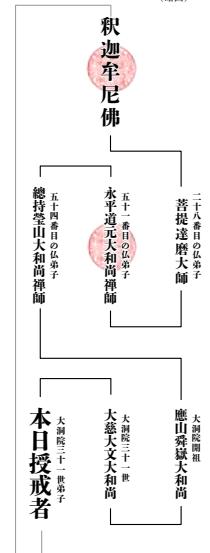
法要の中で、お釈迦様から大洞院住職まで受け継がれてきた仏弟子としての系図（血脈）を受けます。この先の人生を仏弟子として正しく生きていくことを誓います。

生きている間、仏様の弟子として正しい行いを続け、また授けられた戒名に恥じぬ行いをしていくことで、その後の人生を豊かでより良く過ごすことができます。

得度式はお祝い事ですので、親類縁者もお招きして門出を祝いましょう。

詳細は、大洞院寺務所へと相談ください。

佛祖正傳菩薩血脈



き とう

ランドセル祈禱

新入生健康祈願

こどもたちの門出を祝い、明るい未来を祈り、桜咲く山門での記念撮影で、思い出の一枚を撮影しましょう。

小学校、幼稚園、保育園に入学・進級・入園する子供たちの成長を願うお祝いの法要です。

当日は、子供たちのランドセルやカバンを並べて学業成就、身体健全、交通安全を祈願します。地域の方にも広く参加いただけます。




令和6年
3月31日(日)
午後1時～2時
会場:大洞院本堂
参加費:無料 申し込み:寺務所(メール・電話)

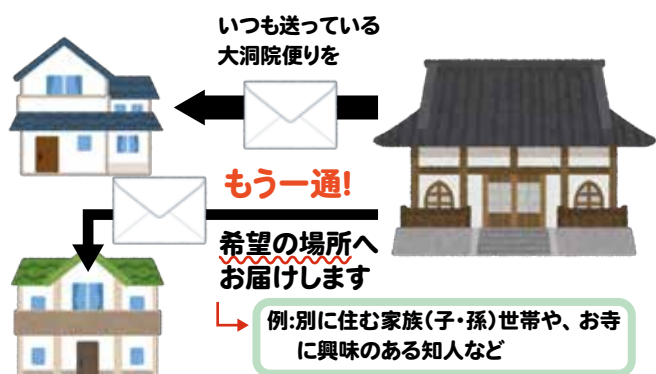
「大洞院便り」を無料郵送

広報誌「大洞院便り」は、春・秋彼岸、盆・正月前の4回、定期的に発行しています。大洞院とご縁のある方に郵送するほか、山門前の掲示板で配布しています。

大洞院は地域の菩提寺として、開かれたお寺を目指しています。大洞院に興味を持った方に「大洞院便り」を無料で郵送しますので、寺務所に申し込みください。

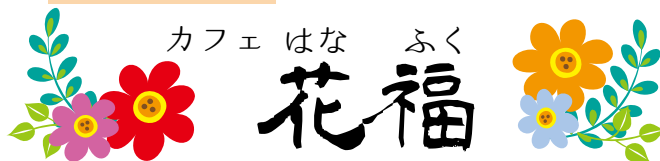
現在「大洞院便り」を受け取っている方は、別世帯の家族、親戚、知人にも郵送しますので申し出ください。

「大洞院便り」は大洞院ウェブサイトで最新号からバックナンバーまで、いつでも読めます。ウェブサイトに掲載する最新情報と合わせてご利用ください。



大洞院は福祉活動を支援しています

認知症カフェ



主催:田中地区オレンジフレンズ

協力:柏北部地域包括支援センター、大洞院

高齢者の約5人に1人が認知症になると言われています。

認知症について知りたい方、認知症の方や家族、地域の方々、どなたでも参加できます。大洞院を会場に、「つながる場」「集いの場」「憩いの場」として楽しい時間を一緒に過ごしましょう。

認知症サポーターのたなか地区オレンジフレンズ、柏北部包括支援センター職員が個別相談にも応じます。認知症について知り、介護の悩みや経験談を共有するとともに、認知症の方が自ら楽しめるカフェにしていきたいです。

活動内容や概要については、柏北部包括地域センター(☎ 04-7140-8818)までお問合せください。

日時 3月26日(火) 午後1時30分～3時
4月9日(火) 午後1時30分～3時
5月14日(火) 午後1時30分～3時
☆時間内の出入りは自由です☆



場所 大洞院本堂 会議室 費用 100円(菓子・飲み物代)
内容 レクリエーションゲーム・座談会・情報交換
包括支援センター職員による個別相談(ご希望の方)等

子育てカフェ

主催:家庭倫理の会柏市

子育て世代を対象とした、気軽におしゃべりができる憩いの場です。子供を連れてきて遊べるように、遊具や絵本を用意しています。

子育ての悩み共有や、気分転換のおしゃべりなど、子育て世代の為の場として、ご利用ください。

日時:3月23日(土) 午前10時～11時30分
5月16日(木) 午前10時～11時30分
参加費:無料 場所:本堂 会議室



遊具や絵本を多数
用意しています



みんなとおしゃべり
でリフレッシュ

大洞院ギャラリー展示予定

●東葛地域作家展

3月9日(土)～4月7日(日)

東葛地域の絵画・版画・陶芸など様々なジャンルで活躍する作家の皆様による作品展です。長縄えい子さんに代わり、大野隆司さんに企画をお願いしました。

●大洞院月替わり御朱印展

4月13日(土)

～5月12日(日)

令和3年から始まった大洞院の月替わり御朱印を展示します。令和3年は風景写真、令和4年は長縄えい子作品、令和5年は切絵と毎年テーマを変えて作っています。



●国画会会員・渡邊眞利七回忌展

5月17日(金)～

6月18日(日)

2018年5月17日に逝去され、本年七回忌を迎える渡邊眞利作品を展示します。



「高原の母子」渡邊眞利(2017年)

大洞院ギャラリーは、地域文化の発展を支援する目的で、平成24年3月に開設しました。

このギャラリーは、幅広い文化や芸術を発信するスペースとして、利用する方、訪れる方々、それぞれに有効活用していただいています。

大洞院応援隊

大洞院の春・秋彼岸法要、寺コンなどの準備は、大洞院の利用者、近隣の住民、檀家などにボランティアとして応援いただいています。大洞院では「応援隊」と呼んで協力に感謝しています。

毎月第一水曜10時から行う「本堂清掃」では、本堂の普段の清掃で手の届かない範囲を清掃します。活動後は、参加者で昼食を共にし、親睦を深めています。協力者を募集しています。

応援隊の活動内容は徐々に増えて、境内の植栽の手入れ、大洞院ギャラリーの展示・設営、チラシのポスティングなど、「無理せず」「できる範囲で」少しずつ協力いただいています。得意分野に合わせた協力をよろしくお願いします。



檀家位牌清掃



大洞院便り発送準備



大洞院に隣接する農地を、檀家から一部借用し、野菜栽培を始めました。

現在のメンバーは檀家2名です。参加者が増えれば、更に拡大できます。一緒に栽培を楽しみませんか。

農具は大洞院にて貸出、井戸水は農地内にあります。トイレ、休憩所は寺務所にあります。

大洞院寺務所へ問い合わせ・申し込みください。



大洞院ゴルフコンペ

檀家でプロゴルファーの関水さんや住職と一緒に、健康増進も兼ねて楽しくコースを回りましょう。令和5年は22名が参加し、親睦を深めました。今年は、4月26日に開催します。詳細は大洞院寺務所まで問合せください。



令和5年ゴルフコンペ

令和6年4月26日(金)

場所：取手桜ヶ丘ゴルフクラブ

大洞院の仲間になろう

大洞院と御縁を結ぶ方を広く募集しています。大洞院の仲間になって、故人・先祖の供養と一緒にしましょう。故人・先祖が皆様を見守ってくれます。

大洞院と御縁を結んだ方は、次のようなことができます。

1. 大洞院本堂で一周忌などの回忌法要ができます。
2. 本堂に檀家位牌を置くことができます。(住職が毎朝、先祖供養の読経をしています)
3. 境内墓地を利用することができます(本堂前の平坦地で便利です)
4. 預骨棚を利用することができます※
5. 本堂で葬儀ができます。(荘厳された本堂を使うことで葬儀費用を抑えることができます)
6. 大洞院協賛の仏具店、葬儀社が特別価格で優遇してくれます。(仏壇のはせわが柏店、泰心葬祭、柏斎苑など)

※大洞院本堂にある預骨棚は、お墓を建てるまで、合祀墓に納骨するまで等の間に御遺骨をお預かりして供養します。(預骨棚利用料：2万円/年)

大洞院 寺コン

春のジョイントコンサート

花と音楽の調べ ピアノ・モンゴル箏・カホン

出演

見頃の桜に囲まれた本堂でコンサートを開催します
趣の異なる楽器から生み出されるフュージョンを
お楽しみください



ピアノ 山岸しずか



モンゴル箏 サンサラ



カホン・パーカッション 平島 聡

4月7日(日) 14:00開演(13:30開場)

チケット:2,500円

会場:大洞院 本堂 全自由席(椅子席) 駐車場完備

チケットは予約制です
事前予約で満席となる見込みです
早めの予約(電話・メール)をお願いします

予約・問合せ:大洞院寺務所
☎04-7132-5868
daitou@daitoin.net

初心者でも大丈夫
丁寧に、ひとつずつ教えます

着付け教室

鹿の子着付け教室の鈴木恵美子先生の指導のもと、
一人で着物を着られるように学びます。楽しく学び、
着物仲間もできる教室です。

日時:第1月曜・第3水曜
午前9時30分～11時30分
会場:大洞院 会議室
参加費:3,000円/月2回



般若心経262文字に心を込めて

大洞院 早終会

日時:毎月第3土曜 朝9:00～
会場:大洞院 会議室
参加費:200円
持ち物:筆ペン または 硯・小筆・墨汁

写経用紙は会場にて購入できます。
お手持ちの用紙での参加も可能です。

予約は不要です。
気軽にお越しください。

曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757
TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131
URL <http://www.daitoin.net/>
Email daitou@daitoin.net